

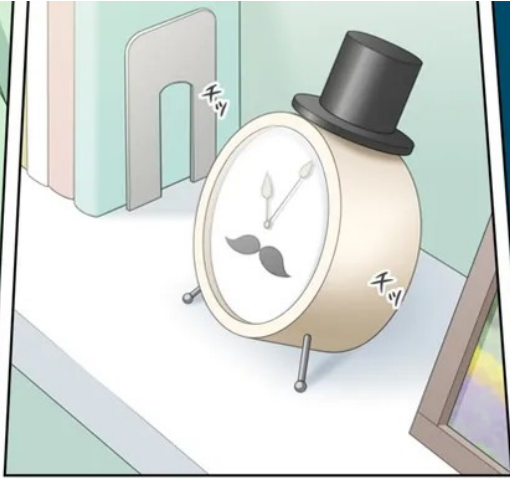
散らされた花びらは、やがて淫色に…。



染まり愛

ソマリアイ





夏休みが終わり  
新学期がスタートして  
二週間ほど経った9月

私は数日前から  
身の周りで起きている  
少し不可解なことに  
悩まされていました

この日もいつものように  
就寝前の読書をしていた  
ときのこと……



野宮 のみや  
香菜 かな

それは数日前から  
夜遅くに頻繁に掛かってくる  
非通知設定の着信でした



こんな  
時間にまた……?  
誰だろう……

執拗に掛かってくる電話に  
嫌気がさしていた私は

もしかしたら非通知設定になっている事に  
気付いてないクラスメイトからの  
着信という可能性を考え  
不安を感じつつも電話に出てみました

ですが…

もしもし…?  
あのどちら様  
…ですか?

ハイハイ

え…?

切れた…

何なの…?

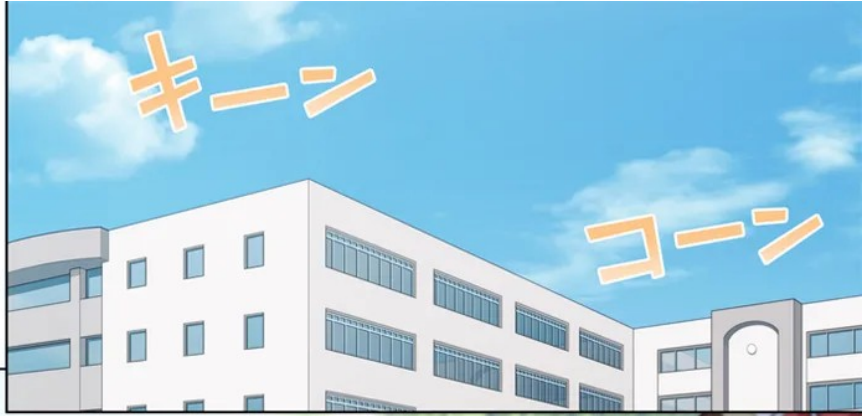
いたずら電話？  
気持ち悪い…  
もう出ないようになりよう…

きつと  
ほっとけばそのうち  
飽きて収まるはず…

そう自分に言い聞かせて  
みたものの…

耳にこびりついた  
荒い息遣いに

私は得体の知れない  
気味の悪さを  
感じてました…



おーいっ



香菜ーっ

香菜ー



ねえ  
香菜ってば!

!

…なんか  
あった?



元気ない  
みたいけど…



おはよう  
じゃないよお

何回も  
呼んでるのにー

あ…おはよう



でも 荒い息遣いだけが  
はつきり聞こえてきて

それがなんだか  
すごく怖くて…

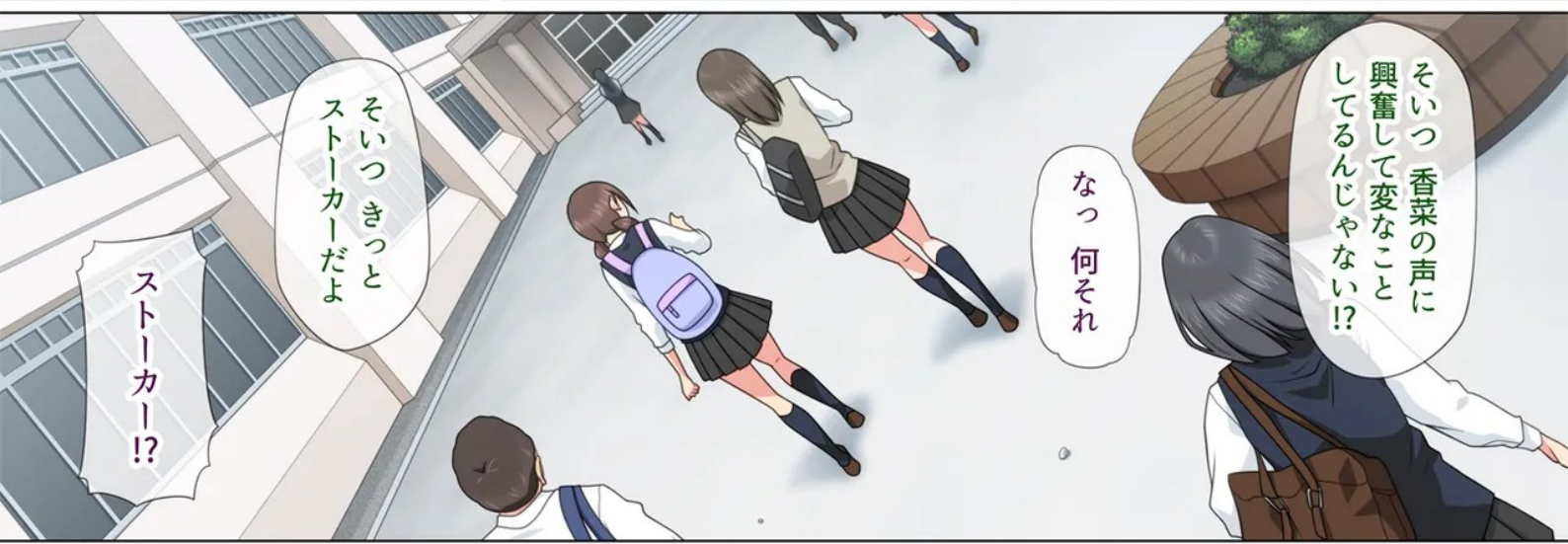
えー何それ  
気持ちわるっ



えっ 昨日もまた  
掛かってきたの？

…で  
なんか  
言ってた？

ううん ずっと  
無言だったんだけど…



そいつ 香菜の声に  
興奮して変なこと  
してるんじゃない!?

なっ 何それ

そいつ きつと  
ストーカーだよ

ストーカー!?



まどうせ誰かの  
いたずらでしょ

ほっとけばいいん  
じゃない？

…うん



今もどこかで  
見てたりして

ちよつと  
やめてよ…

うそうそ 冗談っ  
ほんと怖がり  
なんだから♪

もうっ  
すぐからかう!



そうきつと誰かが  
ふざけて怖がらせ  
ようとしてるだけ

相手にしなければ  
そのうち飽きるはず



...



だからあまり深く考え  
ないようにしよう

そう思い込もうと  
した時でした



机の中に  
何か...

ぬちや



どう  
したの？

机の中に  
何か入って...



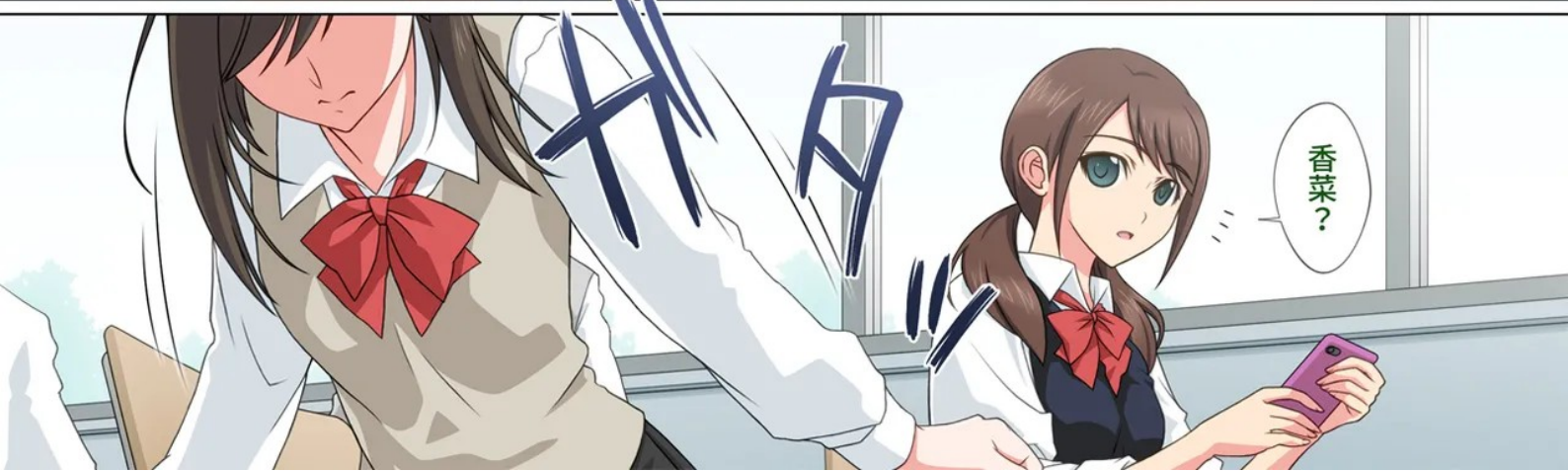
何これ...

ぱく



えっ!!

ヒュー





職員室

隠し撮り写真？

誰かがその…  
写真を私の机に  
入れたみたいで…

武田先生なら  
朝教室で誰か  
見てないかと

いや俺は  
知らないなあ

…でその写真は  
今持ってるのか？

いえ…  
気持ち悪くて  
すぐ捨てました

すごく気味悪くて  
私どうしたら  
いいのか…

それに最近  
毎晩のように変な電話も  
掛かってきたり…

67% 23:07  
非通知設定



そんな…

どうせ誰かの  
いたずらなんだろう？

警察ってそんな  
大げさな…

こういうことって  
やっぱり警察に届け出た  
方がいいんでしょうか

先生…っ



もし本当に  
隠し撮られた写真が  
いたずらじゃないと  
すれば大問題だぞ

いいかい 野宮

そんなことをする  
誰がこの学校に  
いるってことだろ？



…とりあえず次の  
会議で他の先生方と  
話してみるよ

どうするべきかは  
それから話し合おう



でも…



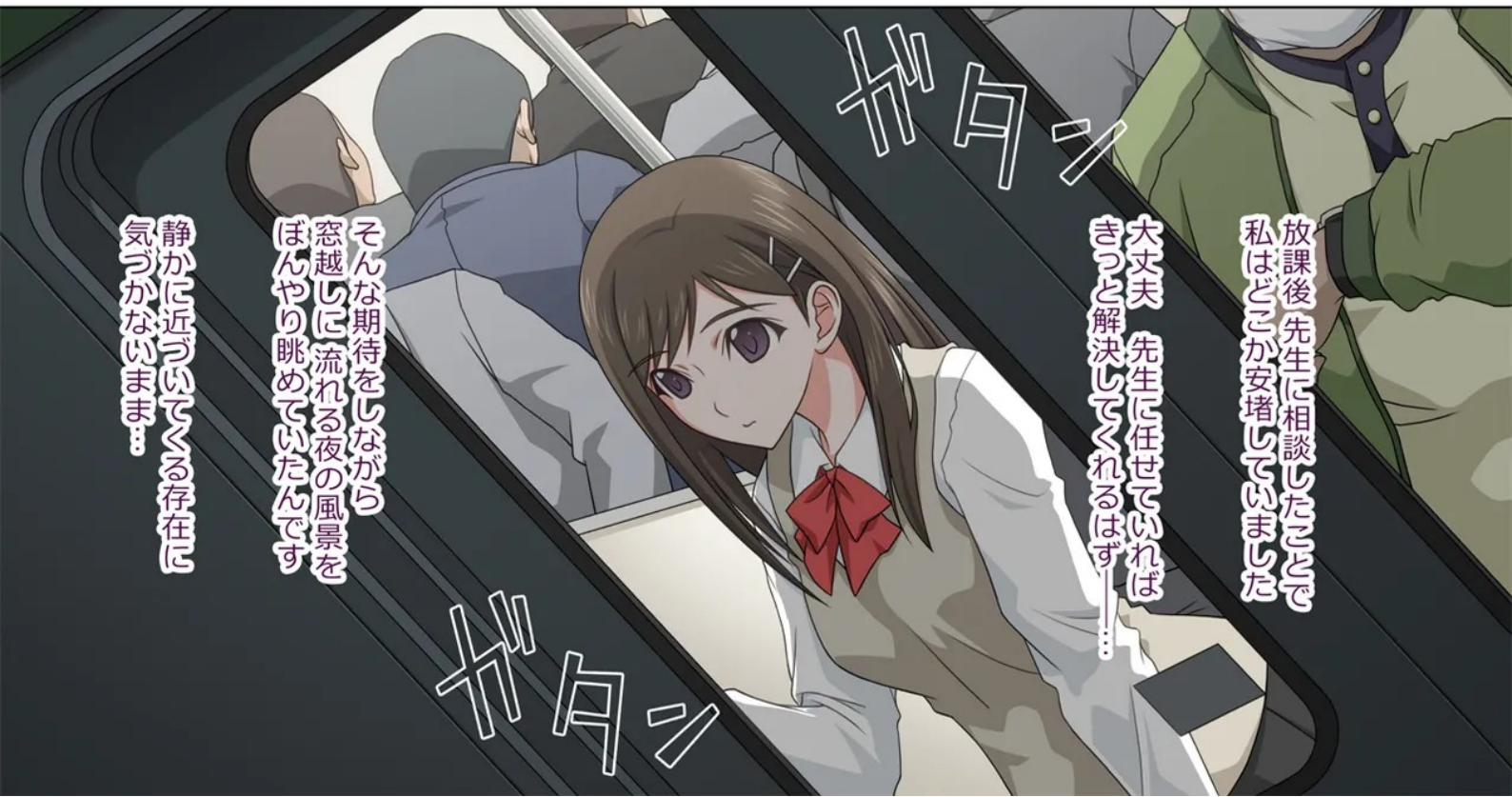
このことは先生に  
任せて今日は遅いから  
もう帰りなさい

今よりもっと  
ヒドイことになる  
かもしれないだろ

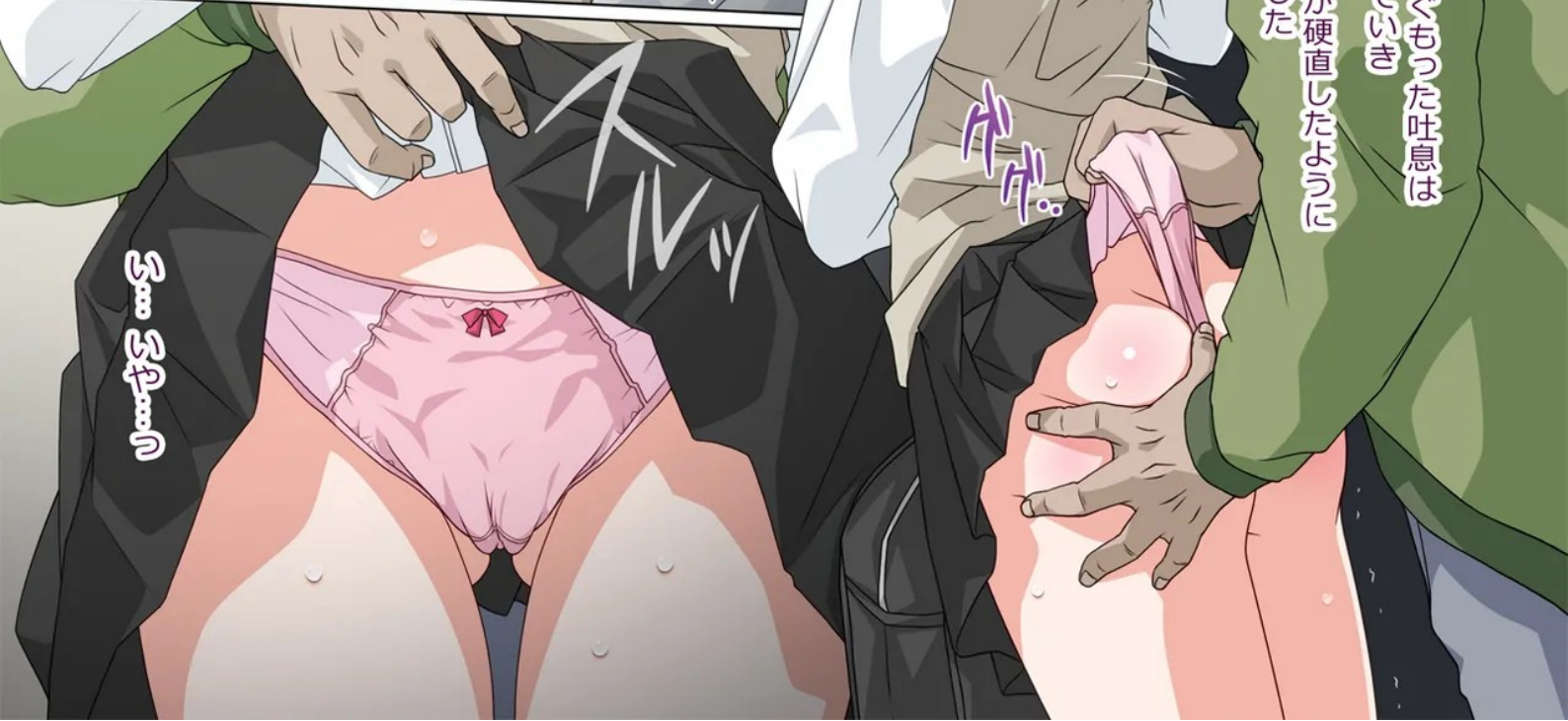
下手に事を荒立てて  
犯人を刺激したら



だとすれば今は  
あまり騒ぎ立てない  
方がいい







すぐ背後に聞こえるくぐもった吐息は  
次第に荒々しさを増していき  
私は怖くて身体が硬直したように  
動けなくなりました

Scam Scam



ガタン

だ…誰か…助け…

ガタン



…お嬢ちゃん…

抵抗…  
しないのかい？

きゃっ



怖い…!!

それじゃあ  
愉しませてもらうよ…



やっ…  
だめ…そこは…!

ひっ!

くっ

くっ



きゃっ!!

くっ



はっ

あ…っ

んあっ!?

くっ  
くっ

やっ  
やめな

くっ  
くっ  
くっ



気持ち悪い...

小柄な身体の  
割には  
ずいぶんと発育が  
いいんだねえ

さや...  
ごんごんの...  
りっ

や...あつ

んあつ



んんっ

声出ちゃう...!!!

だ...ダメ...  
そんなにしたら...

んくう!

トロキ...



ほら見てごらん  
パンティ越しでも  
こんなにヌルヌルだ

おとなしい顔して  
いやらしいんだねえ

こんな場所でされて  
お嬢ちゃんも興奮  
したのかい？

んんっ!!



次の駅で降りて  
トイレに連れ込もうかと  
思ったが：気が変わった

今ここで犯して  
あげるからね



いやーやめてー

恐怖で声にならない私の  
叫びは誰にも届かず！

徐々に脱がされていく下着を  
必死に押さえようとしても  
男のひとの力に敵うはずなくて！

怖くて悔しくて  
すくみ恥ずかしくて！

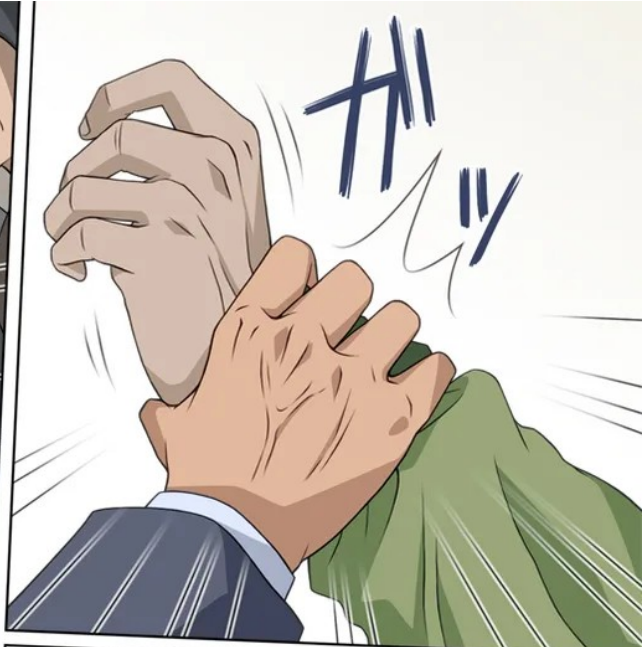
どうにもならない状況に  
ただ涙が溢れるばかりで！

下着がゆっくりと膝まで下ろされると  
私は恐怖と恥ずかしさで固く目を閉じる  
ことしかできませんでした！



おい あんたっ  
何やってるんだ!!  
自分が何してるのか  
わかってるのか!!

なっ!!



ガッ  
ッ



!!



?



皆さん この男は  
痴漢です!

イテテっ  
なっ 何なんだ  
お前っ!!

武田先生!!

なに 痴漢?

次の駅で  
降ろしますので

ドアの前を  
空けて下さいっ



いい歳して  
何やってるんだか

くそっ  
放せコラ!

大人しくしろっ  
次の駅で  
降りるんだ!

どうして  
武田先生が??

まったくだよ  
とんでもない奴だな



# 染まり愛

ソマリアイ



今日は一人で帰らず  
誰かに迎えに来て  
もらった方がいいと  
思うんだが…

親御さんは自宅に  
いらっしゃるのか？

いえ 両親は共働きで  
この時間はまだ…

ふむ  
そうか…

…なあ 野宮

はい？

ひとつ提案  
なんだが…

実は 先生の住んでる  
マンションが  
近くにあつてね

もし嫌じゃなければ  
ウチで親御さんを  
待つのはどうだ？

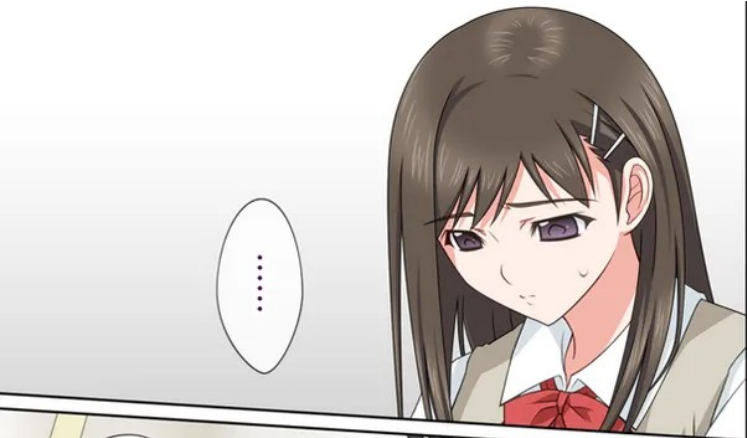
えっ…

先生のご自宅…  
ですか…？

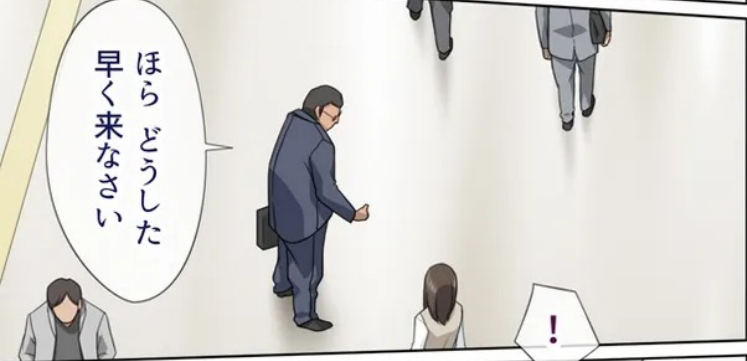
ほらさつきあんな  
ことがあつたんだ

駅で一人待つのは  
心細いだろ？

でも…



……



ほらどうした早く来なさい

!



はい……っ



なそうしなさい

こんな時間に野宮を一人置いて行ってまた何かあったらそれこそ先生の責任問題に関わるじゃないか



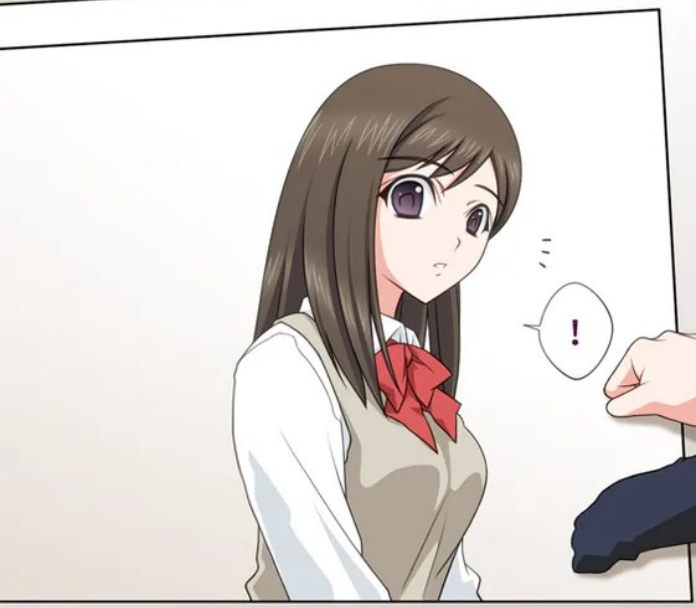
……はい失礼します……

さあがって



いま お茶を淹れて  
あげるからね

ありがとうございます  
ございます



!!!  
!



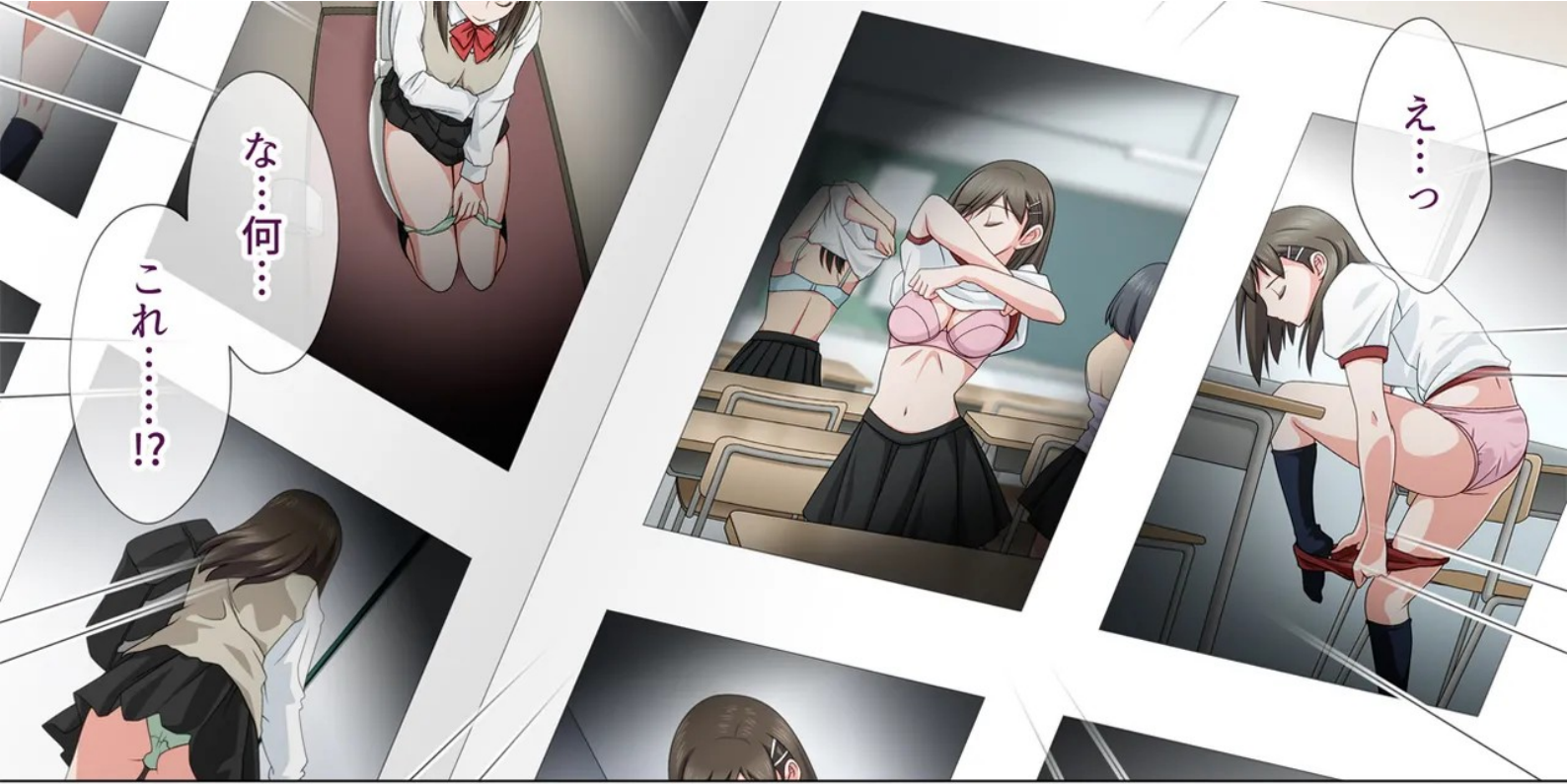
男のひとの部屋…  
なんか緊張するな…



学校行事の  
写真…かな…?

これって…  
私のフォトアルバム…?

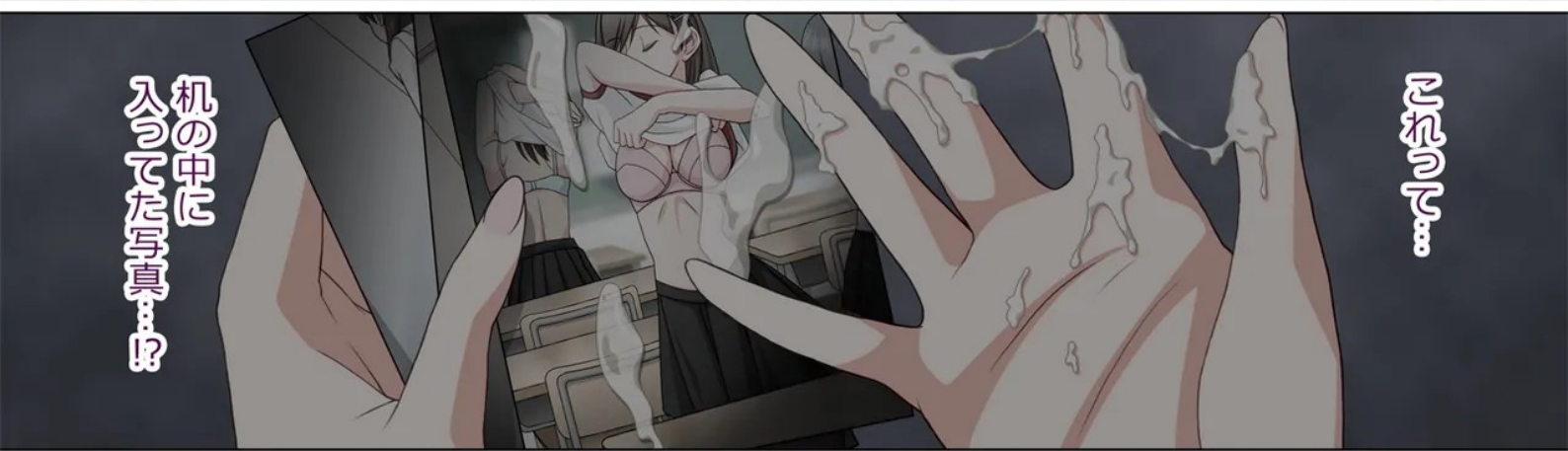
2-A 野



え……っ

な…何…

これ……!?



これ……っ

机の中に  
入ってた写真……



PHOTO BOOK

ブクッ

うそ…  
なんで…

なんで…  
こんなもの…!?

クッ…



何を  
見てるんだ?

!!

クッ…



ああ アルバムか

どれも良く撮れてるだろう？

見てのとおり全部野宮の写真なんだよ

コトツ



野宮はクラスでも美人で大人しいから変な男が寄り付かないかって心配でね

担任としていつも見守っているうちにいつしか野宮のことが好きになっていったんだ

先生が……

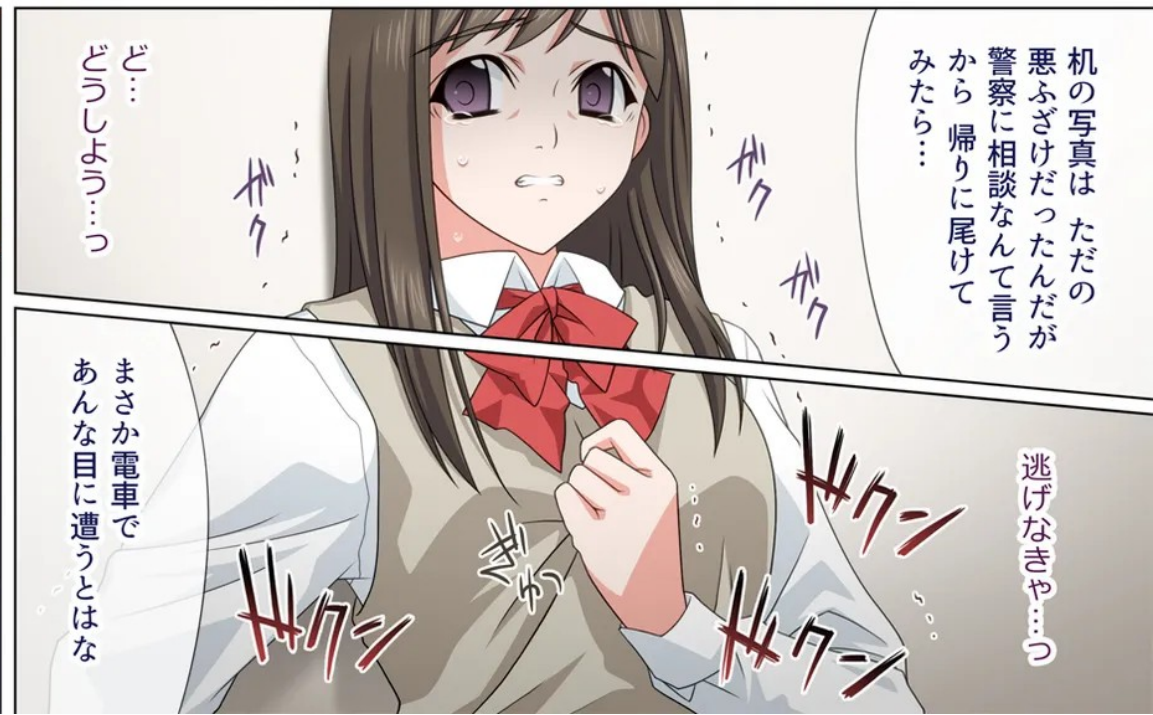
隠し撮りの犯人……

年甲斐もなく恥ずかしい話だろ？

声を聞きたくて夜中に何度か電話をしたこともあったけどなんだか怖がらせてしまったみたいだね



……  
どうした…何をそんなに怯えてる…？



机の写真はただの悪ふざけだったんだが警察に相談なんて言うから帰りに尾けてみたら……

逃げなきゃ……

ど……  
どうしよう……っ

まさか電車であんな目に遭うとはな



野宮だって 本当は俺に抱かれるのを期待してたんだらう？

俺が居合わせたから助かったんだぞ？  
それにあんな目に遭ったにも関わらず俺の部屋に上がり込んだんだ



!!



先生 ちゃんと見てたんだぞ 痴漢にいやらしい事されて感じていたのを!

まったくあんな場所でされて興奮してたのか

ダメ...っ

いや...

逃げられない!!

学校じゃあ大人しいフリしてあんなにスケベな生徒だったなんて先生知らなかったぞ



やめて 先生っ

いやああっ!!



なに 心配するな 優しくしてやるから 安心しなさい



だから今度は俺が 担任としてちゃんと最後までしてやる

電車で 見ず知らずの あんな奴に犯られるより よっぽどいいだろ



お願いです  
先生っ

千  
千

こんなこと  
やめて下さい!

先生...!!



先生っ  
やめてっ!!

いや!  
やめっ



おとなしくしてれば  
すぐ済むからね

や...っ

千



いやあっ!!

い...いや



もうこんなに硬くさせておつて

んああつ



おまけに乳首の感度も良好

いや……っ



こんなスケベな身体をさせてるから痴漢に狙われるんだぞ

じゅるるん

は……あつ

もや……やめ……っ



痛い……

ほお制服の上からある程度の大きさは予想していたが……

まさかこんなにも大きく実つていたとはな



びびり!!



う……くつ

これでもう先生のモノだからな



はぁ……

ほらどうだ烙印を押してやったぞ



嫌あつ!!

うおっ!?



いっ…

!!

スッ

どれ…

次はこつちを可愛がつて…



こらっ  
暴れるんじゃない!

いやっ!  
放してっ

嫌あつ!!



なあに  
心配するな

すぐに泣くほど  
気持ちよくして  
やるから…

やめてっ  
先生!

せんせえ!!

大人しくしてれば  
すぐに済むからな

くっ…くっ…

さあ  
尻を上げて  
もつとよく  
見せなさいっ

きゃっ!



これはこれは…  
ずいぶん濡れてる  
じゃないか

パンティに  
スケベな糸まで  
引かせて…

乳首を弄られただけで  
もうお漏らしか?

ああまり…  
見な…いで…

ほおっ!  
処女膜はきれいに  
残ってるな  
やはり野宮は  
初モノだったか!!

やつ…

色素沈着もなく  
綺麗なピンク色…と

それに…

いやあっ!!

ほのかにチーズ臭が  
するが…キツくはないな  
清潔でよろしい!



どれ味は...

ぱちゅ..

!!

んくっ

びんく

そ...そんなトコ  
舐める...なんて...

んんっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

つくろ

だ...だめ...

そんなに...  
吸っちゃ...っ

ふあっ?!

オマメ...  
で田ぢやう...

は...っ

ら...め...

あ...は...

ああ...♥

ちゅるるん

ちゅっ

ちゅっ

びんく

びんく



力を抜け  
奥まで一気に  
挿れてやるっ

ダメっ 先生  
ややめ

いっ!!

いやあああああっ

あ...ああ...

はあ

はっ

っかは...っ

くううっ...これが  
野宮の処女マンコかつ

おとなしい性格の割に  
ギユウギユウとすごい  
締め付けだな...っ





うくつ

ひつ

い...や

こ...んな...

くつ

よおくほぐして  
すぐに気持ち良く  
してやるからな!

ひつ

グッ

いや...っ  
う...  
動か...な...でっ

んくう

うくつ

初めてだから痛むよな  
かわいいそうに...

んんっ

い...痛つ

つくう

う...ぐつ

びるん

ちゅ

ちゅ



んあああつ……♡



ひとときわ高い声が出たじゃないか  
腹のトコが擦れて気持ち良かったか？  
そ……んなこと……!!  
あつ

先生が 野宮とこうなる日をどれだけ待ち望んでたか分かるか!? ん?  
入学式からずっとだぞ!  
ずっと野宮とひとつになりたかったんだ!!  
はあ





気持ちよさそうな  
吐息を漏らしてた  
じゃないか

野宮はキスも  
初めてだったか

はっ  
はっ  
はっ  
はっ  
はっ  
はっ



こんな  
エロい身体を  
させてるのに  
男を全く知ら  
ないとはな

俺が何もかも  
教えてやる!!

んあつ

ああんつ

ぐちゃー  
すずっ  
すずっ  
すずっ



うくく

感度の方は  
良いじゃないか

学校じゃ  
大人しいフリして  
家でオナニーばかり  
してるんじゃないのか?

うう...っ

そそんな...こと  
して...な...っ

はあつ

んあつ

うくく  
はあつ  
んあつ  
うう...っ  
そそんな...こと  
して...な...っ  
はあつ  
んあつ

それじゃあ根っからのスケベ体質ってことか先生シヨックだぞ

んああっ

はあっ

まったくそんなスケベな野宮には...

この吸われたがりのデカ乳輪もなんて下品なんだっ

膣奥に一滴残らず出してやるっ!!

そろそろイクぞっ!

このスケベなマンコにたっぷり吐き出してやるからなっ!!

だだめっ中はっ!

いいな野宮っ!?

お願い先生っ中はダメっ!!

出すぞおっ!!

やめてっいやあっ!!





ふう…

22:34 9/7 PM

野宮の処女マンコ  
すごく良かったぞ

はっ

はっ

やはり好きな女との  
生中出しセックスは  
最高だな…っ  
せつかくだから  
野宮の処女喪失記念に  
写真に残しておこうな



IPシヤ

IPシヤ

IPシヤ

ゴポッ



いいか今日のことは  
誰にも喋るなよ？

クラスの皆に野宮の  
こんな恥ずかしい  
写真を見られたくは  
ないだろ？

!!

先生の言ってること  
分かるよな…？

これは二人だけの  
秘密だ…いいな？

……っ

さてと…  
そういえば 明日は  
学校が休みだったな

今日はもう遅いし  
このまま泊まって  
いきなさい

もしもし  
お母さん…?

…うん  
香菜だけど…

今日…友達のお…うちに…

と…泊まって…  
く…から…っ

ううっ  
で…出るっ!

うん…大…丈夫  
な…でも…  
ないよ…っ

出すぞおおおっ!!





# 染まり愛

ソマリアイ

あれから――

私の学校生活は  
一変しました

数日前に先生にされたこと……  
もし誰かに回外したら

あの時のひどい写真を  
クラスメイトに見せられる……

## 保健室

そんな脅しに  
私は逆らうことが出来ず

今日も放課後に人目の  
つかない場所に呼び出されては

先生のいやらしい行為を  
受け入れるしかありませんでした



何言ってる  
こないだまで  
男を知らなかった  
可愛い教え子に

こうしてわざわざ  
放課後に授業をして  
やってるんだ



もう...やめて下さい  
こんなこと.....っ



けほ

けほ

先日のことは誰にも  
言いませんから...



野宮だって  
あんな写真  
誰にも見られたく  
ないだろ？

んぐっ！

イヤっ  
こんなの...



保健の授業じゃ  
フェラなんて教えん  
からな...

苦しい...それに  
先生のおちんちんの  
ニオイが...

回らばいに  
広がって...気持ち悪い...

先生が担任として  
これからも特別授業を  
行ってあげるからね



ん...ふう

んむ

ゆるなっ  
びく

回の中で先生のが  
ビクビクする度に

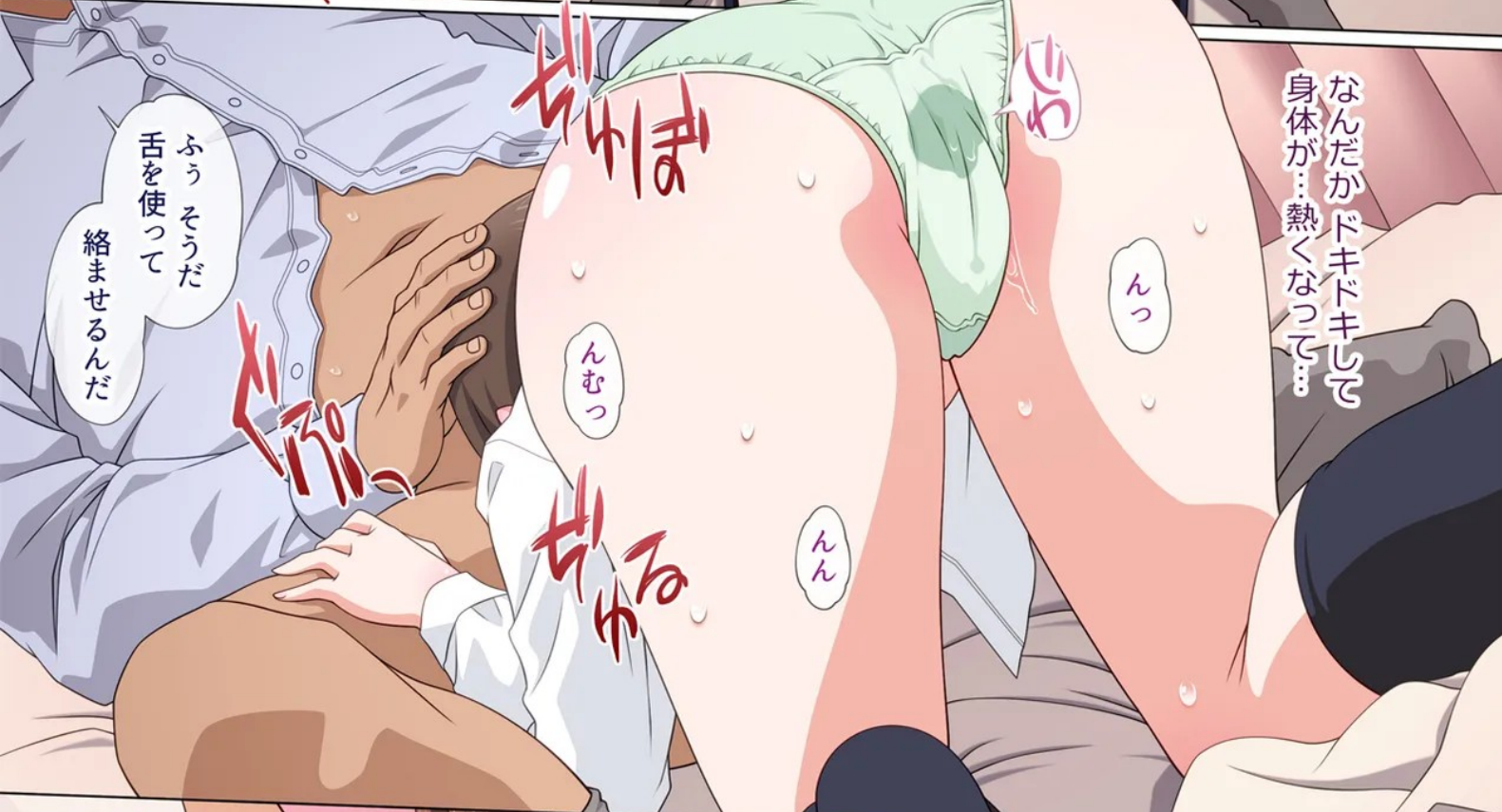


どうだ野宮  
先生のチンポの  
味は？ん？

くれぐれも歯を  
立てるなよ？

早く終わらせないと...  
...だけど...

こんなこと...



なんだかドキドキして  
身体が...熱くなつて...

んっ

んむっ

んん

ふうそうだ  
舌を使って

絡ませるんだ



!

よしいいぞ  
今ご褒美をやる  
からな



こんなにパンティをグツシヨリさせおって

チンポしやぶりながら興奮してたのか?

ち違い…ます…



ま待つて先生っ!

今日は口だけのハズじゃ…?!

何言ってる俺の啞えながら

モノ欲しそうな顔してただろ

!? そんなこと…っ!



きゃっ!?

何が違うだまったく…

否定したってこんなに濡らしてたら…

説得力ないだろっ!!

んあああっ!?



このチンポが  
そんなに嬉しいか

すごいなっ  
マンコの中が  
ヒクついてるぞ

んあっ

ああっ

はっ

はあ



つくう

あっ



それなら...

はあっ

はっ

ちゅっ

ちゅっ



もつと突いて  
やらんとなっ!!

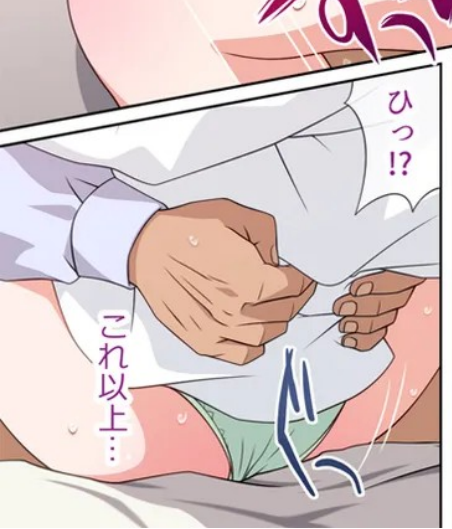
あっ

ああんっ♥

ゴッ

ゴッ

いやあっ!  
はっ...激し...っ!!



ひっ!?

これ以上...



だ...だめ...♥



!!

んあああっ!!



激しく  
されだらっっ

ひぐうっ♡

ひるん

すっちゅ

ひゅっちゅ

壊れちゃうっ!!

ぐちゃ

びゅ

びゅ



野宮はどうだ!?

このチンポが待ち遠し  
かったんじゃないか?

そ…んな…  
こと…っ

はぁ

はぁ

は

あっ…  
ありま…せ…



先生な 授業中ずつと  
このスケベな身体を

んくう

ぐちゃ

ひゅっちゅ

はぁ

は…あぁ

可愛がってやりたくて  
仕方がなかったんだ



膣壁がチンポにねっとり  
吸い付いて放そうと  
しないじゃないかっ

あんっ

くうっ

んあぁ

まったく素直なのは  
下のスケベな口だけか!

ぐちゃ



くっ そろそろ  
出そうだっ

中に欲しいか!?

そんなコト...  
どうだって...っ

な...中は...  
だ...めえ...♡

これ以上されたら  
おかしく...なっちゃう...

んあっ♡

あっ♡

うくう♡

ほあ

ほあ



それじゃさつきから  
素直にならない  
けしからん口の方に  
たっぷり出してやる

だから...早く...っ

いやあ...ああっ♡

罰として  
全部飲みなさい!!

早く  
終わって...!!

ほあ♡

ほっ♡

すぢぢ

あっ♡

すぢぢ

すぢぢ

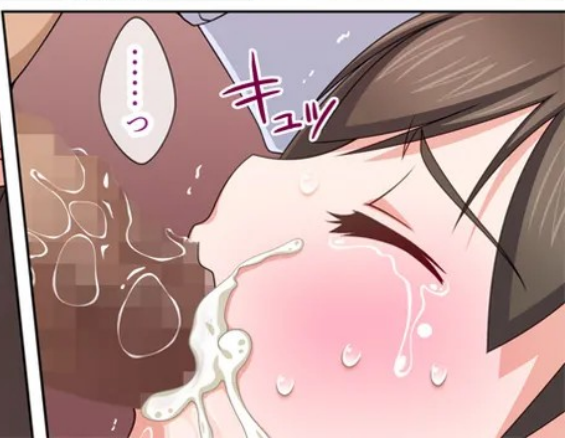




まったく：保健室の  
ベッドでお漏らしなんて  
はしたないじゃないか

ほおつ 失禁するほど  
気持ち良かったか!

ほら罰だと言ったろ  
ちゃんと飲み干すまで  
放してやらんぞ?



ふう…

まさか本当に全部  
飲み干すとはな

やれば出来る  
じゃないか  
エラかったぞ

…それにしても  
盛大にシヨンベン  
漏らしたな

ニオイもキツいし  
こりやしばらく保健室の  
ベッドは使えんな

まなんにせよ  
明日もたつぷりと  
可愛がってやる…

放課後楽しみに  
していなさい

……

それから先生との  
いやらしい行為は  
毎日のように続きました

体育倉庫

まるで恋人同士がするような  
お互いを舐め合う行為！  
すぐ恥ずかしくて  
すぐにもやめたかったけど

私のアツコの中や外を舐める  
先生の舌がかいがすぐくエッチで  
私も先生のモノから  
口を離せずにいました



私の気持ち良いところを探るように  
アツコの中をかき回しそれから  
力任せに腰を叩きつけてきます

どんなに嫌がつてみせても  
いちばん奥を何度もキヌされると  
悔しいくらい身体が熱くなってしまう！



好きでもない男性に  
こんなことされて嫌なはずなのに！

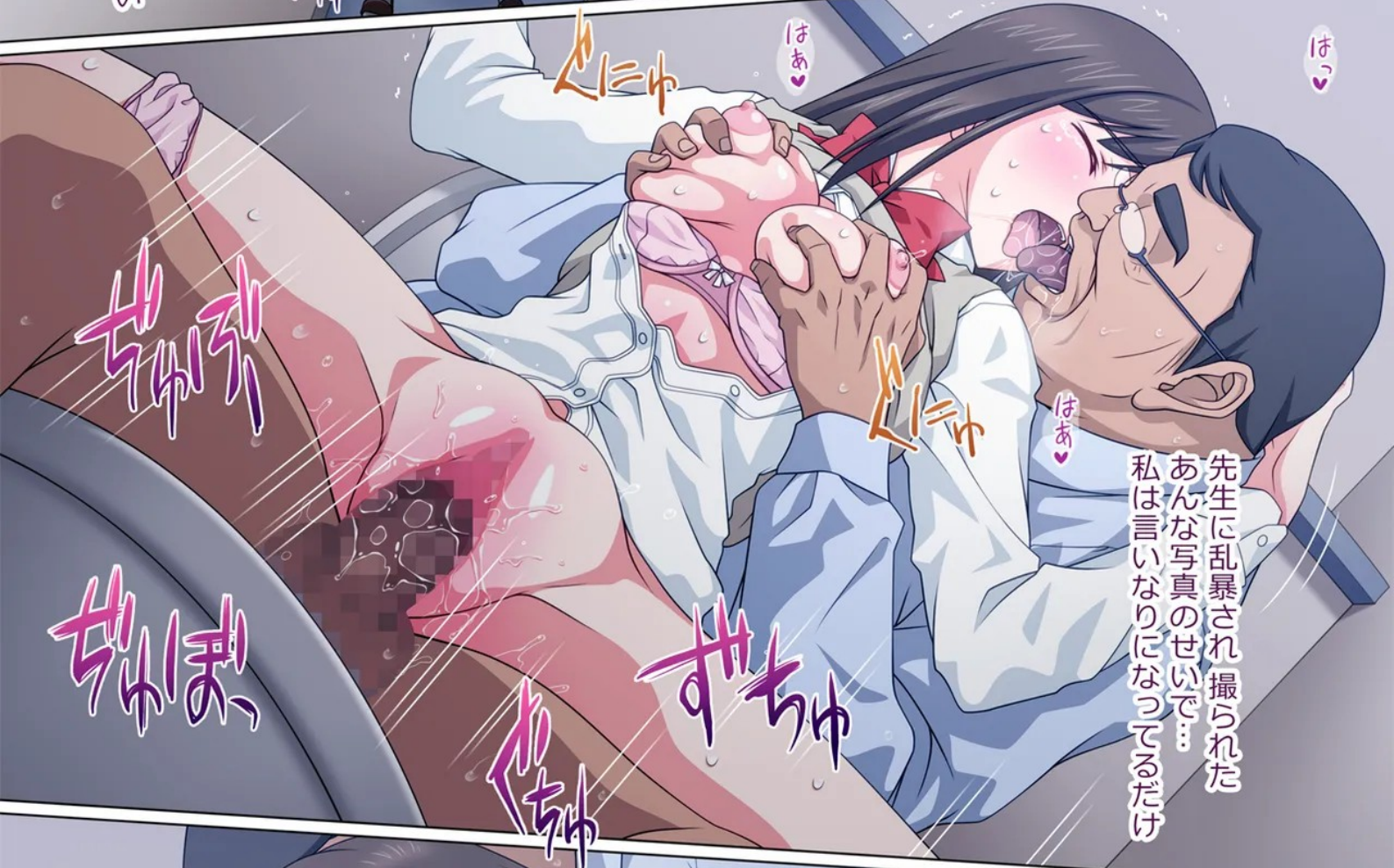
そんな思いをまるで溶かすように  
先生の熱い精液を浴びせられたとき  
自分でも信じられないほど  
胸が高鳴ってしまいました……





でも…だめ…っ

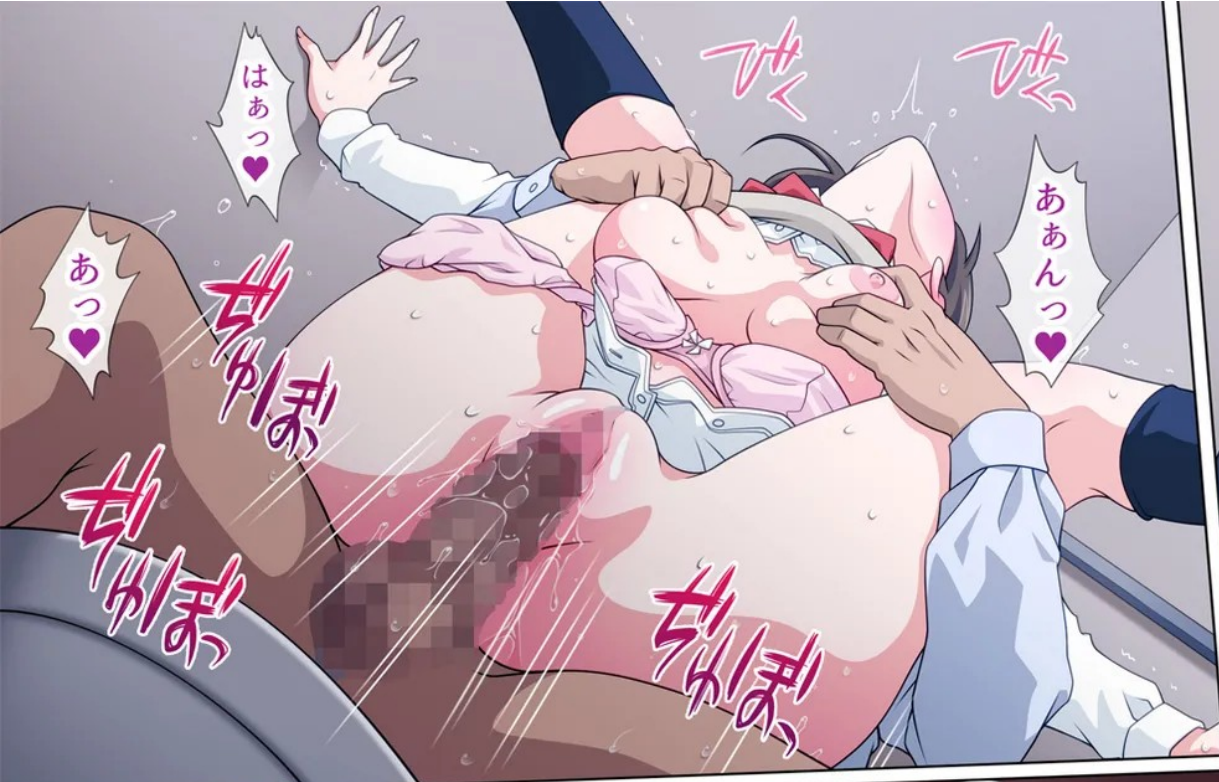
こんなこと決して  
受け入れちゃいけない



先生に乱暴され撮られた  
あんな写真のせいで…  
私は言いなりになってるだけ



頭では分かっている  
こんなこと…早くやめたい  
やめなくちゃいけないって……



そう何度も自分に  
言い聞かせてみた  
けれど!

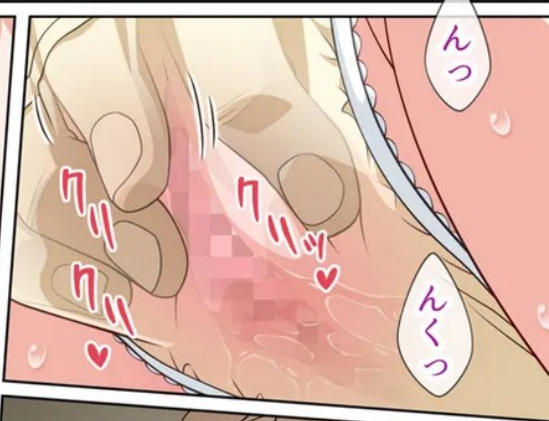
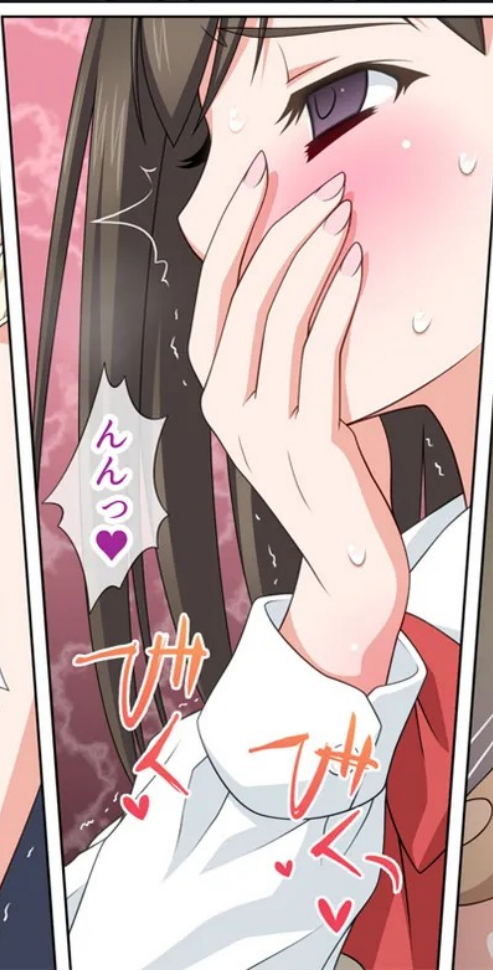


先生の熱い精液で  
おなかの中が満たされると

身体の内が痺れて  
何もかもがどうでもよ  
なってしまうんです...



そして週末の下校時には...





カアッ

パンティ穿いてると  
湿って気持ち悪いだろ

えっ!?  
ちよ...っ



...すごいなこんなに  
グツッヨリ濡らして

こんな所でされて  
興奮してるのか?

トロオッ



う...くっ♡

だ...だめえ...っ  
そんなに中  
掻き回しちや...っ

んっ♡

んっ♡

こらこら あまり  
愛液を漏らすな

やらしいニオイで  
他の乗客に  
気付かれるぞ?

んくうっ!!

んうっ♡

ひっ♡

んく♡  
んく♡  
んく♡

すぢぢ

ぢぢぢ

ぢぢ

ぢぢ

んく

んく



野宮のこと  
もっと気持ち良く  
してやりたくて

こんなに  
硬くなってるんだ

ほら分かるか?  
先生の大き  
くなってるだろ?

ひっ!?



.....  
つ



.....



好•き•な•方•を  
選•び•な•さい

このまま真っ直ぐ  
帰宅してもいいが  
俺のトコに泊まって  
いてもいい.....



学校が休みだったな

カクン

カクン



ああ♡

あんっ♡

んあっ♡

はあ♡

んく♡

も...っ...いっ♡  
イキ...そっ♡

あっ♡

っんくう♡

だ...だめえッ♡

先生はまだだ  
我慢しなさいっ

イク...っ!!  
イクうううーッ♡

あゝあゝあゝ

あゝあゝあゝ

あゝあゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ



やれやれ：  
もうイッたのか

この数日で  
すっかりスケベな  
身体になったな



んああっ!!

感心せんぞ!



!?



俺より先に  
イッたのは...

だけどな  
野宮...



んあ...あつ  
いや...っ

だめっ いや...  
や... やめてえ...っ!!

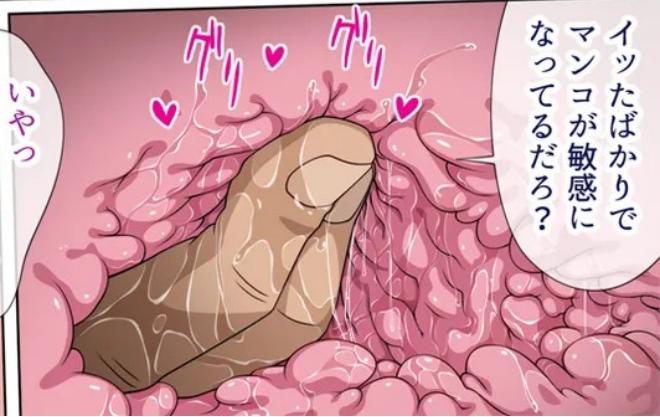


お...おし...っこ...  
で...出ちゃ...っ!!



せん...せ  
や...やめっ

いやっ  
そ...そ...っ



イッたばかりで  
マンコが敏感に  
なってるだろ?

で出ちゃうう!!  
んあああつ♡♡♡

ひあああつ♡  
んあああつ♡♡♡

ああ…っ!  
んああ…はあ♡

ひい…っ  
や…ああつ♡

こりやすごいな  
いやらしい汁で  
こんなに汚して…

先週まで男を  
知らなかったとは  
思えんぐらいに!

スケベ丸出しの  
顔つきに変わった  
じゃないか

くううっ

はあ

グイッ

はあ

はあ

はあ

野宮は本当に  
可愛いやつだな  
それに：

スケベ汁で化粧した  
顔もすごく綺麗だ

ふあ...♡

今度は俺より  
先にイクんじゃないぞ？

つく♡

ひん

ひいつ♡

そんなコト  
言われたって...

はん

こんな大きいので  
されたらー

いっ♡

んあああ♡

無理いッ!!

ひん

ひん

ひん



お…おく…っ  
当たって…っ

くうっ 野宮のマンコ  
中でうごめいて…!!

せ…せんせ…っ  
は…激しっ

それにすごく熱くて  
チンポが溶けそうだっ

はっ  
…くう

あうっ

つくう

んむうっ!?

あうっ

はあ

はっ

ああつくそっ  
このスケベなマンコが  
気持ち良すぎて  
腰が止まらんっ!!

ああっ

野宮は  
どうだっ

先生のチンポ  
気持ち良いか!?

は…はいっ  
せ…んせ…の…すごく  
気持ちいい…っです…

そうかっ

ようやく素直に  
なったな!

はあ

んあっ

あうっ

あうっ



イクらうっ



んあああっ♡!!  
ああーっ♡♡♡♡♡



ふう……

野宮のマンコ  
最高に良かったぞ

トロキッ

はー♡  
はー♡

ハハハ

はー♡

ハハハ

けどなそのせいで  
全然収まらないんだ

——ってなんだ  
イキ過ぎて気を  
失ってるのか？

ハハハ

……まあいい  
夜は長いからな  
たっぷり時間はある

朝まで たくさん  
気持ち良くなるうな？

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ



それから私と先生は  
何度も愛し合いました

はあん♡

んくう♡

うつく♡

んああ♡

お腹の中に吐き  
出された大量の精液は

せ…んせつ  
も…もうっ♡

あつう♡

オチンチンで乱暴に  
掻き出されては  
何度も膣奥にキスをされ…

あんっ♡  
ああっだめえっ♡

イツ…くう♡  
つあああーツツ♡♡♡

あ…はっ♡

心と身体が先生の色に  
染められていく…  
私は薄れていく意識の中で  
そんな悦びを知ってしまったんです…

あつあつ



# 染まり愛

ソマリアイ



えっ  
無言電話...?



うん 確か  
二か月くらい  
前だっけ

ほら 夜中に変な電話が  
何度かあるって  
言ってたじゃない?



香菜 それからずっと  
元気なさそうだったし  
聞くに聞けなかった  
んだけど...

もう解決したの  
かなって

.....



あのときなんだか  
取り乱してた感じ  
だったし……

ま 最近の香菜  
また前みたいに  
明るい顔してるから  
いいんだけどさ

結構本気で  
心配してたん  
だからね



何かあったら  
担任に相談とか……

?

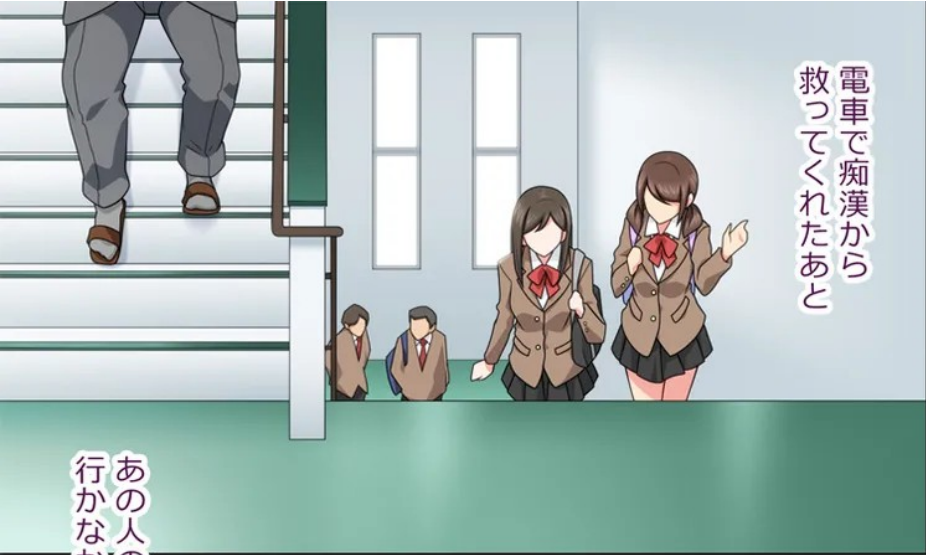
……香菜?



……うん  
何でもない

あの無言電話  
あれから  
すぐに止んで……

ごめんね  
心配かけちゃって



電車で痴漢から  
救ってくれたあと

あの人の自宅に付いて  
行かなかったら…



もしあの日の放課後  
遅くまで残らず友だちと  
一緒に下校していたら…



後悔しても  
仕方ないことくらい  
分かってる

別の色に  
染まってしまった  
私の日常は



だってこうして  
すれ違うだけで



どんなに修復しようとしても  
決して元には戻らなくて…

自分でもどうしようもないくらい熱くなってる...

今日もあの人の色に染まりたくて下着に涙をこぼしてしまっから！



そして熱く火照った身体を鎮める方法はひとつしかなくて...



じゅわん

じゅわん

んっ♡

んむっ♡

じゅわん

んふっ♡

もうすぐ  
一時限目が始まるぞ  
なにも朝からせんでも

昼休みまで  
待てないのか？



—校内に鳴り響いた  
何回目かのチャイム：

それが何時限目の：  
そもそも始業なのか  
終業の合図なのかさえ  
もう私たちには分からなくな  
ってしまいました

「はぁ♥ はぁ♥ はぁ…っ♥」

先生が二度目の膣内射精を終え  
私の中から引き抜こうとしたときです

トイレの外が騒がしくなった気がして…  
きっとほかの先生方が私たちを  
探しに来たのだらうと思いました

「おいっ A組の野宮さんはいるか？」  
「武田先生も 一緒なんですかっ？」

だけ…そんな…は…ん…と…さ…め…て…

私の中でまたムクムクと大きさを  
取り戻した先生のモノが  
まるで愛の刻印を残すように  
いちばん奥に何度もキスをするんです…

「あっ♥ んくう♥ ああんっ♥  
先生 気持ちいい♥ もっ…っ♥」

「おっ… な…何してる!?」  
「早くドアを開きなさい! 開けなやか!!」

ドンドンドンドンッ…  
ドンドンドンドンッ!!

たぶんこれで最後…  
だから…!

「もっ…と突いてえ♥ 先生っ♥  
もっ…♥ もっ…とおっ♥♥♥」

だから もっと色濃く染めてほしい…  
これからもずっと  
忘れられないように…

